

## 【東海大会出場標準記録について】

2024年度第50回東海パワーリフティング大会において、一日2面開催限界の120名のエントリー数となりました。このままでは、第51回以降は120名を超えるエントリー数が予想されます。

そこで、2025年度第51回大会よりN部門一般男子・M1,2,3/一般女子の出場標準記録を設定します。(日本グランプリ出場標準記録同様)

但し、他カテゴリーについては出場標準記録の設定はしません。

## 【東海パワーリフティング大会出場標準記録 N 部門】

階級	59kg 級	66kg 級	74kg 級	83kg 級	93kg 級	105kg 級	120kg 級	120kg 超級
一般男子	390	480	487.5	535	542.5	567.5	575	582.5
M1男子	355	367.5	380	400	420	435	455	470
M2男子	327.5	355	375	402.5	407.5	415	427.5	440
M3男子	262.5	270	310	322.5	330	342.5	350	360

階級	47kg 級	52kg 級	57kg 級	63kg 級	69kg 級	76kg 級	84kg 級	84kg 超級
一般女子	210	230	237.5	242.5	245	247.5	255	270

上記表に定めるN部門一般男子・M1, 2, 3及び一般女子については、出場標準記録を設定する。N部門一般男子・M1, 2, 3及び一般女子はその記録以上の実績を有していなければならない。但し、他カテゴリーについては出場標準記録の設定はしない。

有効期間は、当該東海大会の前々年度開催日から、当年度の申込み締切日までとする。

有効とする競技会は、IPF・APA・JPA公認競技会であること。

選手は、標準記録以上の成績を納めた際の階級と異なる階級へは、出場できないものとする。

但し、体重より更に重い階級の標準記録を突破している場合のみ、その重い階級への出場を認める。